



おおづか

oozuka



鯉のぼりが元気に泳ぐように

心身ともに元気で楽しい毎日を

新年度(新学期)も始まり、少しずつ生活リズムも整ってきたと同時に、お疲れも出てくる頃では。5 月前半は、長期のお休みを利用して、ゆっくりリフレッシュ。エネルギーチャージができれば、元気に活動し、毎日を楽しんで過ごしましょう! 公民館へも **Let's Go!!**



エコなボランティア~ガーデニングから始めよう~ 緑を基調にしたナチュラルガーデニング

初夏にピッタリ! 涼やかな『緑を基調にしたナチュラルガーデニング』をテーマに開催。緑を基調にした涼やかな庭づくりの方法や、今の時期に植えたらよいものなど、ご自宅の庭づくりのヒントと一緒に学びませんか。庭づくりにお悩みの方など、ぜひご参加ください。

日 時◆5月22日(日) 午前10時~正午
(この講座は2時間の座学です。)

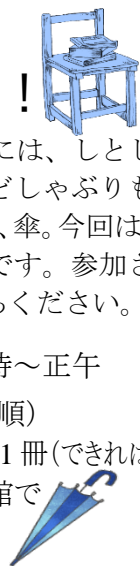
対象定員◆ 関心のある方 20 人(申込順)
講 師◆ ガーデンコーディネーター 小島 ゆきこ さん
持ち物◆ 筆記用具、マスク
申 込◆ 5月1日(日)から5月21日(土)までに電話か来館で



絵本勉強会 絵本の扉を開こう!

テーマは、『“雨” 第2弾』です。雨には、しとしとふる小雨もあれば、ざあざあふるどしゃぶりもあります。そんな雨の日に必要なのは、傘。今回は、傘の絵本を中心に紹介していく予定です。参加される方も、雨・傘の絵本を一冊お持ちください。

日 時◆6月8日(日) 午前10時~正午
対象・定員◆ 関心のある方 18 人(申込順)
持ち物◆ 「雨」「傘」がテーマの絵本1冊(できれば)
申 込◆ 5月1日(日)から電話か来館で
共 催◆ 大塚ムーミンの会



パソコン相談室

パソコンの操作などのお困りごとを、ボランティアさんに相談してみよう! 年齢問わず、どなたでもお気軽に相談に来てください。
※講習会(講座)ではありません。
※今年度より年6回に変更し、引き続き開催することとなりました。

【7,9,11,12,2月第3木曜日開催】

日 時◆5月19日(日) 午前9時~11時
定 員◆5人(先着順) ※パソコン持込可
《申し込み不要、時間内出入り自由》



大人のための時事問題講座 SDGs (持続可能な開発目標) ってなに?

身の回りで最近よく耳にする SDGs。「SDGs ってなに?」「どんなことに取り組んでる?」など、SDGs の基礎から、SDGs 達成に向けた取組を聞いて、自分自身のできることから始めてみよう!

日 時◆5月27日(金) 午後2時~3時
対象・定員◆ 関心のある方 20 人(申込順)
持ち物◆ マスク、筆記用具
講 師◆ 広島市 企画総務局政策企画課 山本 亮平さん
申 込◆ 5月1日(日)から5月26日(土)までに電話か来館で
※この事業は、2月25日(金)実施の振替です。



《グループ会員募集》 オカリナアンサンブル・風の鈴

笑いの絶えないグループです。初心者の方大歓迎!! 一度教室に見学へいらっしやいませんか?

日 時◆第1・3木曜日 午後1時~4時
対 象◆どなたでも
会 費◆月 2,000 円
5月には、12日(日)と19日(日)に活動します。



《開催のお知らせ》

延期事業を、下記のとおり開催します。
片手ピアノ弾き語り

& おしゃべりコンサート

日 時◆5月15日(日) 午後1時半~2時50分

演 奏◆kuni さん
※申込受付は終了しております。



展示

『大塚ミニギャラリー』

4月21日(土)~5月11日(土)まで
グループ作品展示

かな書道クラブわかば

半紙・色紙・はがき等いろいろな大きさの作品を練習しています。個性豊かな作品がいっぱいです。

活動日は、毎月第1・3木曜日の午前10時~正午です。見学大歓迎です。

5月13日(金)~5月29日(土)まで

写真愛好家 小西秀信さん 「広島東洋カープ」写真展

優勝目指して頑張れ!
大リーグで活躍中の鈴木誠也選手も頑張れ!



おおづか街歩き

続・大塚村十二景④

大塚村の風薫る五月



鶯の来て 足だけ見へぬ 青田哉(木居作)
写真提供:野鳥写真家 上霜英夫さん

大塚村の5月は祭りや農作業など初夏の風景・風情に溢れていました。幕末期に活躍した俳人白池菴木居(小谷雄右衛門)の俳句日記から当時の様子を伺います。

子どもの成長を願う端午の節句では、大塚川兩岸の民家や村の方々に職が建てられました。「藪越に職見ゆるや向ひ河岸」「飛郷に家より多し職敷」。また「粽」や「強飯(赤飯)」を作って、近所や知人・親戚に配りました。ある年には、木居宅の家族が「薬風呂」に出かけた記録も見えます(菖蒲湯の類か?)。

農作業としては、今では見ることのない麦刈や茶摘がありました。「こぼれ麦庭に芽を吹五月かな」「夜ハ唄に草臥の出し茶摘哉」。どんな大塚の茶摘唄だったのでしょか? 田植は当時の一大行事でしたが、隣村の石内村で52匹もの牛が花田植に出ると聞いて、木居宅の子ども達をはじめ多くの見物客が石内村に出かけて賑わう年もありました。「土地がらの古風を守る田植哉」

木居は大塚の自然現象も情感豊かに詠んでいます。

「五月雨や雲にうづもる四方の山」「野も見えて風薫けり簾こし」

(参考:宮尾敏三編『白池庵木居 延命録』昭和61(1986)年3月ほか。)